

離島住民の生命線・離島航路

日本には数多くの有人離島が存在し、住民の交通手段はもとより物資の輸送においても船舶が広く用いられています。これらの航路は「離島航路」と呼ばれ、運航する船舶に乗船する船員は、住民生活の担い手として日々奮闘しています。

北陸信越地区では、「新潟～両津航路」「小木～直江津航路」「粟島～岩船航路」（いずれも新潟県）「輪島～舢倉（へぐら）島航路」（石川県）が運航されています。



新潟～両津航路
(佐渡汽船)



小木～直江津航路
(佐渡汽船)



粟島～岩船航路
(粟島汽船)



輪島～舢倉島航路
(へぐら航路)